

MIZUHO

瀬木学園だより

学校法人 瀬木学園

愛知みずほ大学・大学院

愛知みずほ短期大学

愛知みずほ大学瑞穂高等学校



Vol.30

「新生 MIZUHO」(高校)	1
「とっておき MIZUHO」	2・3
「発健(見)MIZUHO」(大学・短大)	4
「INFO MIZUHO」(大学・短大・高校)	5
「きらり☆MIZUHO」(高校)	5
「瑞想録」	5

マスク姿が日常の景色となった日々ですが、学生や生徒たちの
はつらつ
澁刺とした姿を目にすると前向きな気持ちになります。

「学園だより」はおよそ1年4か月ぶりの発行となりました。昨年度(令和2年度)の学園の歩みを最新の話題とともにお伝えします。コロナ禍においても元気な学園の姿が伝われば幸いです。



ICT活用で多様な学び

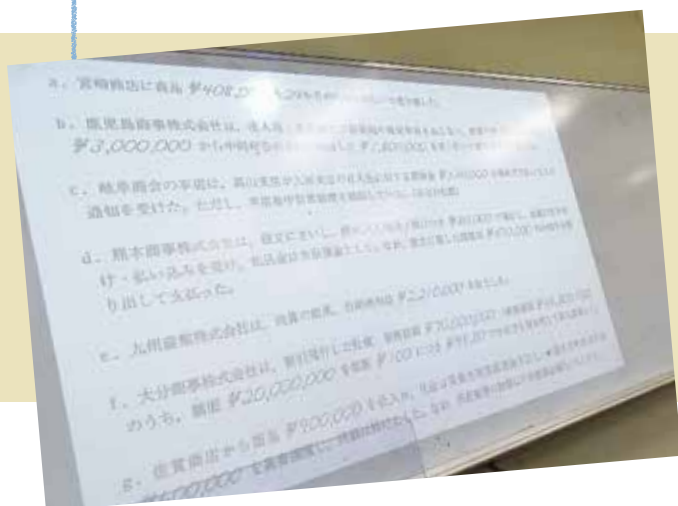
高等学校は昨年度(令和2年度)、全校舎(本校舎・東校舎・北校舎)をWi-Fi対応とし、全教室にプロジェクターを設置しました。また、全教室の黒板をホワイトボード化し、スクリーンなしで直接、映像をホワイトボード上に投影することが可能になりました。プロジェクターは短距離焦点型で、ホワイトボードの前に教員が立っても影を作ることはありません。

今年度(令和3年度)は1年生全員にタブレットが配付され、教員が教室に持参したタブレットとによる双方向性の学習が可能となりました。また、この5月からは体育館にもWi-Fiを導入し、体育の授業や体育館で行われる行事でもICT(Information and Communication Technology=情報通信技術)が利用できるようになりました。

ICTは授業のほかにも生徒会主催の学校行事や中学生対象の学校説明会などでも活用されています。



ICTを活用した授業風景



PROJECTOR



短距離焦点型プロジェクター

ON LINE



オンラインの生徒会行事



とっておき
MIZUHO

「縁」が開いた創作への扉 画家 河野ルルさんインタビュー

今回の「とっておき」は、いま、国内外で注目の画家、河野ルルさんのお話をお届けします。

河野さんは、本学園のイメージおよび各種グッズのイラストも手掛けてくださっています。河野さんが画家の道を歩むことになったことも、本学園がつながりを持たせていただいたことも「縁」としか呼びようがない不思議な出会いによるものでした。その「縁」を中心にお話を伺いました。(2021.4.23実施)

M 本学園の職員が、たまたま利用したレストランに河野さんの絵が飾ってあったのがきっかけで縁が生まれたのですね。絵がすっかり気に入った職員が後に個展を訪れた際に、ルルさんとお会いしたと聞いています。

学園との縁

K そうですね。そして2〜3年くらい前に、「学科別のキャラクターを描いてほしい」とのお話があったんです。私が小さなキャラクターを描いていることを知ってくださっていて。その後、グッズのイラスト依頼もありました。

キャラクター制作

M キャラクター制作についての依頼はどのようなものでしたか。

K 学科別のキャラクターでは、学科のカラーがあるからそれを入れてほしいということでした。また、学科のお話を聞いたり入りたい文字などを伺ったりして、イメージを膨らませました。



現代幼児教育学科(短大)キャラクター

壁画制作

M 壁をキャンバスに絵を描かれるそうですが、きっかけは何だったのですか。

K 6年前までは会社員でしたが、退職し、1年くらい様々な国を旅していました。その旅の終わりにメキシコに着いたのですが、手持ちのお金が底をついてしまい、宿泊代を浮かせるために宿に壁画を描いたのです。メキシコには壁画の文化があり街中に色々なテイストの壁画があるので、私も描いてみようかなと思ったことがきっかけでした。そこから壁画を描くことが楽しくなり、宿を変える度に壁画を描きながら旅を続けました。



大学



河野さんデザインのノベル



インタビューに答える河野さん

M もともとメキシコには興味があったのですか。

K はい、もともとメキシコのカラフルな民芸品などが好きで、行きたいと思っていた場所でした。

M 絵を描くことは好きだったのですか。

K 図工の時間は好きでした。ただ私は10年くらいずっとテニス一筋だったので、それまでは絵を描こうとも思わなかったし、描きたいと思ったこともありませんでした。

M 最初に描いた壁画はどのようなものだったのですか。

K 宿のオーナーから、スペイン語が話せない旅行者でも分かるようなものをとの提案があったのです。その後オーナーと話し合い、野菜やフルーツをそのまま単体として描き、それらが太陽の周りを回る惑星みたいになっている、という感じの絵を描きました。そうしたら一緒に宿に泊まっていた他の国の人たちが褒めてくれて、それが嬉しくて壁画にはまってしまった感じですね。

M 言葉が通じない国に行った時はどのようにコミュニケーションをとるのですか。

K 言葉が通じない国ほど好きですね。ジェスチャーで意思を伝えたりとか、日本語で言ってみたりとか。なんとかなるものなんです。

言葉が通じなくても

(壁画を描くきっかけになった)メキシコ旅行の前にトルコにも行きました。ヴィンテージのお店が集まっている場所があり、私は古いものが好きなので毎日そのあたりを散歩していました。そうしているうちに倉庫のようなものを見つけたので覗いてみたら、なんと画家のおじさんのアトリエだったのです。その中には絵が並べてあって、おじさんに「すばらしい絵だ。」と伝えたところ、新品のキャンバスを取り出してきて「あなたも絵を描いてみなさい。」と言われたのです。

それから1週間くらい毎日通って絵を描き続けました。言葉は通じなかったのですが、毎日一緒にお昼ご飯を食べたりしている時に、絵を褒めてもらったことで、絵の楽しさに気づきました。ただその時は絵を仕事にしようなんて思ってもおらず、帰国したらまたキャンバスに描いてみようかな、くらいの気持ちでした。そのような中で、次にメキシコに行ったらまた絵に縁があって、という、ちょっと背中を押された感じが当時がありました。



短大1号館ロビーに飾られている絵画



ティグズ

M 最後に、本学の生徒や学生に一言お願いします。

K 私のこの仕事を応援し助けてくださったのは、テニスで知り合った人とか、前職の同僚、友人など、絵と全く関係のない人たちです。もちろんそれだけというわけではないですが、人とのつながりは大切だと感じています。人とのつながりを大切にしてください。アートに限らず、どの仕事にも共通することだと思います。

つながりを大切に

河野 ルル(こうのるる)さん
プロフィール

名古屋在住。2015年、会社を辞めて長期の旅行に出た先のメキシコで、底をついた旅費を補うため、宿泊費の代わりに宿の壁に絵を描くことを承諾してもらうことを繰り返す。宿を移動しながら様々な壁に絵を描いているうちに、絵を描く楽しさに目覚め「絵を仕事にしたい」と、約1年後に帰国。2016年春から作家活動を開始。

「ほとんどの絵が下書きなしの一発書きで、見ている人が明るくなればいいと思って描いています。目標は、世界中の孤児院や障害児童施設に絵を描いて、そこにいる子どもたちに喜んでもらうこと」と、自身のホームページで紹介。

2016年、情報バラエティ番組「幸せ!ボンビーガール」出演。2017年、マレーシアのクアラルンプールで個展開催。同年に「UNKNOWN ASIA ART EXCHANGE 2017」でグランプリを獲得するなど受賞歴多数。



今回は大学と短大を探索。
研究業績に関するとびきりの話題2件をご紹介します。



大学

最古の化石と鑑定

心身健康科学科准教授の川瀬基弘先生が、岐阜県瑞浪市で発見された陸貝の一種「オカミミガイ」の化石を分析した結果、新種の貝と判明。発見者の名にちなんで「ミズタニオカミミガイ」と命名しました。さらに、今まで国内で見つかっていたオカミミガイの化石よりおよそ100万年遡り、最古の化石であると鑑定しました。同貝は現在、瑞浪市化石博物館 (Tel.0972-68-7710) のエントランスホールに展示されています。



最古の化石と
判明した新種



現生の
オカミミガイ



川瀬基弘先生



現代幼児教育学科講師の鈴木安由美先生が、昨年の10月、第35回知立市美術展で金賞および知立市長賞を受賞しました。作品名は「burger container」です。コンセプトは「大切なものをそっと入れておきたくなる宝箱」。鈴木先生は普段から木材がもっている色を大切に、着色せず制作をされ、「アートを身近に感じられる作品作り」を心がけていらっしゃいます。受賞、おめでとうございます。

作品が 美術展で金賞

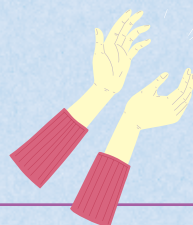
短大



鈴木安由美先生



受賞作「burger container」



Newspaper



INFO MIZUHO

「健」の学び舎に796名 令和3年度新入生

今年度(令和3年度)、瀬木学園3校は合わせて796名の新入生を迎えました。各校の入学者は大学159名、大学院7名、短大117名、高校513名です。



大学



短大



高校

各校入学式



きらり☆ MIZUHO

部活動の実績 (高校)

コロナ禍で活動が制限される中でも高等学校の部活動は躍進を続けています。昨年度(令和2年)の主な実績と最新の結果をお伝えします。なお、昨年度、水泳と卓球のインターハイは実施されませんでした。

水泳部

Swimming

令和2年度

高等学校47都道府県通信大会

男子100mバタフライ / 第3位 内藤 大翔

全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会

男子CS区分100mバタフライ / 第3位 内藤 大翔

全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会

男子CS区分50mバタフライ / 優勝

日本短水路高校記録樹立 内藤 大翔

男子CS区分100mバタフライ / 第2位 内藤 大翔



スケート部

令和2年度

全国高等学校総合体育大会(インターハイ)
第70回 スケート競技(フィギュアスケート)

女子学校対抗 / 第4位

Ice skating



卓球部

令和2年度

第48回 全国高等学校選抜卓球大会

女子学校対抗出場(2回戦)

令和3年度

第75回 愛知県高等学校総合体育大会
卓球競技

女子学校対抗 / 優勝

ダブルス / 甲斐 萌香・鶴岡 美菜

シングルス / 甲斐 萌香

令和3年度全国高等学校総合体育大会(インターハイ)出場決定



Table tennis

● 瑞 想 録 ●

ようやく節目となる第30号をお届けすることができました。前号は令和2年2月発行ですから、1年以上、お届けすることができませんでした。新型コロナウイルス感染症拡大にともない、様々な活動やイベントが中止または縮小されたことと取材活動の自粛による発行見送りでした。まだ依然として収束が見られないコロナ禍ですが、可能な範囲で今後も学園の活動をご紹介しますので、引き続きご愛顧いただきますようお願い申し上げます。

転寝